

「森町商工会経営発達支援計画」 平成29年度中間評価（4～10月）  
1. 経営発達支援事業

\* 目標達成度 A：100%以上、B：80～99%、C：50～79%、D：30～49%、E：30%未満  
\* ●：国の補助金（伴走型小規模事業者支援推進事業）

項目	実施事業	事業内容	本年度目標a (28年度実績)	実績 (4～10月) b (28年度実績)	目標達成度 b/a	外部評価	実績の内訳	自己評価	今後の計画等	摘要
I 地域の経済動向調査	①「小規模企業景気動向調査」の実施	○対象：9業種9事業者（食料品、機械・金属）、建設業、小売業（衣料品、食料品、耐久消費財）、サービス業（旅館、洗濯、理・美容） ○調査方法：毎月巡回による ○調査内容：対前年同月比として、「売上額」、「仕入単価」、「採算」、「資金繰り」、「業界の業況」の5項目について調査し、整理・分析などを行う。	108回 (108回)	54回 (108回)	C (A)	これまで9回/月と予定通り実施されており、通年で目標達成が見込まれる。	○調査結果の報告 ・県商工会連合会で県内各商工会から報告した結果をまとめた月単位での「小規模企業景気動向調査報告書」を発行 ①森町商工会会員への周知 ②森町商工会ホームページへ掲載（毎月） ③商工会理事会での報告 ・開催日：平成29年4月21日、6月15日、10月12日	「成果」 ・9業種9事業者の景気動向を把握するため、管内の小規模事業者を訪問し、毎月の景気の動向を聞き取りを行っている。また、県商工会連合会が集計した静岡県下の景況DIについて、森町商工会ホームページで毎月掲載し、周知している。	・今後も継続して巡回し、景気動向とともに事業者のニーズを拾い上げるようにしていく。	
	②「森町の基幹産業 経済動向調査」の実施	○対象：製茶業、和洋菓子製造小売業 ○調査方法：巡回訪問 ○調査内容：「経営の振り返りシート」などを活用するなどもう一步踏み込んだ動向調査を収集し、整理・分析	60回 (60回)	81回 (88回)	A (A)	既に目標を達成しており大いに評価できる。今後、「経営の振り返りシート」の活用が望まれる。	○経済動向調査の実施内訳 ・製茶業：65回 ・菓子製造小売業：16回	「成果」 ・当町の基幹産業である製茶業、菓子製造小売業につき巡回訪問時を活用しタイムリーに現況把握に努め、時節に応じた施策提案など活用につなげると共に今後の小規模企業施策の立案に向けた基礎資料となる。	・今後は「経営の振り返りシート」を活用し現況の把握及び今後に向けての課題の抽出に務め、各種施策の提案につなげていく。	
II 経営分析・需要動向調査	①小規模事業者への巡回訪問	○経営指導員等による巡回訪問	1,800件 (1,800件)	971件 (1,491件)	C (B)	6月から1名増員しており、未巡回事業所ゼロを目指していくべきである。	○巡回訪問件数 平田経営指導員：453件 高橋経営指導員：372件 横田記帳専任職員：146件	「成果」 ・経営指導員が年間目標に基づく各月次の巡回計画表の設定目標に沿った巡回指導を実施。 ・将来の経営指導員候補者を加え、巡回に対する意識の醸成につなげている。	・今後も目標達成に向けて巡回計画表に従い取り組んでいく。	
	②小規模事業者からの窓口相談	○経営指導員等による窓口相談	570件 (550件)	122件 (474件)	E (B)	巡回件数が多いため、やむを得ない側面がある。	○窓口相談件数 平田経営指導員：46件 高橋経営指導員：73件 横田記帳専任職員：3件	「成果」 ・巡回訪問にウエートを置いているため窓口相談件数はどうしても低くなるが、経営指導員不在時には他の職員が対応するなど一体的な相談体制の確立につながっている。	・今後は税務相談が多くなる時期を迎えるため目標達成に向けて継続して取り組んでいく。	
	③小規模事業者の経営分析の実施	○経営分析の必要な小規模事業者を抽出し、他の支援機関とも連携しながら、財務諸表を元に経営分析を実施する。	16回 (13回)	39回 (32回)	A (A)	既に目標に対して倍の達成率となっており、大いに評価できる。	●小規模事業者持続化補助金申請者延べ24名と日本政策金融公庫マル経資金借入相談者8名に加え経営力向上補助金申請者7名を対象に、現状における経営分析を実施した。	「成果」 ・財務諸表を元に経営分析を実施。その結果、小規模事業者持続化補助金や経営力向上補助金では申請者の課題解決に向けての経営計画書作成につなげ今後の経営方針等策定につなげた。 ・マル経では、運転資金及び設備資金の調達につなげ経営改善を図った。	・今後も引き続いて小規模事業者の経営分析をおし円滑な経営に資するよう経営計画書の作成等に取り組んでいく。	
	④小規模事業者の需要動向調査の実施	○新分野への進出、展開を目指す小規模事業者に対して、需要動向を把握するなど整理・分析を実施する。	16件 (13件)	9件 (9件)	C (C)	継続的な実施が効果を生む。	●精肉加工業者・製茶業に対して、巡回訪問等の機会を通し、既存事業に係る需要動向調査を実施した。	「成果」 ・新規顧客開拓を進める上での現状分析・把握につなげたと共に持続化補助金や県連専門家派遣事業などの施策活用につなげた。	・需要動向調査を元に経営計画策定につなげ持続的な発展に資するよう取り組んでいく。	

項目	実施事業	事業内容	本年度目標a (28年度実績)	実績 (4~10月) b (28年度実績)	目標達成度 b/a	外部評価	実績の内訳	自己評価	今後の計画等	摘要
Ⅲ 事業計画の策定・実施支援	①事業計画策定を目指す小規模事業者の掘り起し	●経営計画策定セミナー・個別相談会を開催し、小規模事業者の掘り起しを行う。	3回 (3回)	0回 (3回)	E (A)	今後セミナーが計画されており目標達成が見込まれる。	●経営計画策定セミナー・個別相談会については今後実施していくため、現段階での実績はなし。 ●しかし、経営指導員2名による個別訪問等を通し、平成28年度補正小規模事業者持続化補助金一次及び追加公募に際して述べ24件掘り起こしに務めた。 ●また、平成29年度新設された経営力向上補助金の施策が目標達成を後押ししている。	「成果」 ・新たな需要開拓（新規顧客開拓）に資するため「小規模事業者持続化補助金」の内容を理解するとともに、小規模事業者にとって不慣れな経営計画を始め申請書類の作成方法等につき伴走型支援に取り組んだ。 ・新設された経営力向上補助金では、同業他社との差別化を図るため経営革新を意識した経営計画書の作成方法等につき伴走型支援に取り組んだ。  ○持続化補助金 1次：申請17件 採択15件 追加：申請7件 採択7件 合計：申請24件 採択22件 採択率91.7%  ○経営力向上補助金 1次：申請7件 採択3件 採択率42.9%	●「経営計画作成セミナー」 ・開催日：平成29年11月21日、12月5日、19日 平成30年1月16日 計4日 ・会場：アミューズ豊田 ・主催：磐田市商工会、森町商工会、浅羽町商工会 ・講師：鈴木賢一氏 (中小企業診断士) ・募集定員：30名	
			10名 (10名)	30名 (14名)	A (A)					
	②事業計画の策定支援	●経営計画策定セミナー・個別相談会を開催し、事業計画の策定を支援する。	10件 (10件)	0件 (15件)	E (A)	今後セミナーが計画されており目標に近い実績が期待される。	●経営計画策定セミナー・個別相談会については今後実施していくため、現段階での実績はなし。	○持続化補助金 1次：申請17件 採択15件 追加：申請7件 採択7件 合計：申請24件 採択22件 採択率91.7%  ○経営力向上補助金 1次：申請7件 採択3件 採択率42.9%	・同上	
	③事業計画の実施支援	○「小規模事業者経営発達支援融資制度」や「小規模事業者持続化補助金」の活用を支援する。	—	30名 (14名)		各種補助金の不採択者へのフォローが望まれる。	●平成28年度補正小規模事業者持続化補助金一次及び追加公募では24名の利活用につなげた。 ●平成29年度新設された経営力向上補助金では7名の利活用につなげた。	・同上	・同上	
			○事業計画策定後のフォローアップとして、巡回訪問・指導・助言を行う。	—	25名 (15名)		採択者にとって有益な事業になっている。	●平成28年度補正小規模事業者持続化補助金一次及び追加公募では24名のうち採択を得た22名に対し計画的な事業を遂行する上でのフォローアップに務めている。 ●平成29年度新設された経営力向上補助金では7名のうち採択を得た3名に対し計画的な事業遂行のためのフォローアップに務めている。		・補助事業の適正な執行への取り組み及び事業完了時における事業報告書の作成等に際し、個別の対応による伴走型支援に取り組んでいく。

項目	実施事業	事業内容	本年度目標a (28年度実績)	実績 (4~10月) b (28年度実績)	目標達成度 b/a	外部評価	実績の内訳	自己評価	今後の計画等	摘要
IV 創業・経営革新支援	①創業支援	●創業希望者の掘り起し ①広報：新聞折込み 商工会ホームページ掲載 ②個別相談会の開催： 毎月1回 ③窓口相談の実施 ④近隣商工団体が開催している創業塾との連携	10人 (8人)	2人 (8人)	E (A)	目標は未達だが、役場の広報を活用するなど様々な取り組みが行われている点は評価できる。	●経営指導員による個別相談会 (1)実施日(会場：森町商工会) ①平成29年7月22日(土)10時~12時 相談者：1名(創業予定者) ②平成29年9月30日(土)10時~12時 相談者：0名 (2)広報 新聞折込み、HP掲載  ●近隣商工団体との連携 12月に開催予定	「成果」 ・開業に伴う記帳・税務の知識・事務処理方法や労働保険制度等を説明し、相談者の理解を深めた。  「課題」 ・創業者の掘り起こしとして10月までに2回個別相談会を土曜日開催にて実施した。広報も町内全域に行き渡るよう折込みチラシのほか当会HPにて周知募集を図ったが、相談者の掘り起こしは低調である。	●経営指導員による個別相談会 ・開催日：平成29年11月18日(土) ・会場：森町商工会 ・相談者：2名(創業予定者)  ●創業講座の開催 ・開催日：平成29年12月5日、12日、19日 (3回) ・会場：磐田市商工会 ・主催：磐田市商工会、森町商工会、浅羽町商工会 ・講師：北川裕章氏1名 (中小企業診断士) ・募集定員：30名 ・対象：これから創業しようとしている方、創業間もない方	
		●創業後の支援 ・専門家による個別フォローアップ、税務・労務・金融相談等	7人 (5人)	0人 (0人)	E (E)	創業者には積極的なアプローチが必要になる。			・創業講座受講者等を対象に係る案件に応じ専門家による支援を講じていく。	
	②経営革新支援	○経営革新チャレンジ企業の発掘 ・経営指導員による巡回指導等	60件 (50件)	2件 (45件)	E (B)	カウントの基準を見直すべきである。	●巡回指導の実施 ・経営指導員による巡回訪問を通し、経営革新計画の承認によるメリット等を説明し、候補事業者の掘り起しを行っている。	「成果」 ・巡回指導等による候補者掘り起こしの結果、1社の承認につなげた。	・現在広域サポートセンターに対し2件の案件につき支援を依頼している。 1社：12月に現地調査の予定 1社：経営革新申請書作成に着手	
		○経営革新計画承認申請の支援、承認後のフォローアップ	10件 (7件)	5件 (5件)	C (C)	目標に近づける努力が期待される。	●承認を得ている10件に対し、実施状況報告書の作成等を通し、フォローアップに務めている。	「成果」 ・経営革新計画に従い現在の進捗状況の把握と共に係る経営課題に対し、県連専門家派遣事業や販路開拓事業あるいは持続化補助金など施策を活用しながら対応を講じている。	・今後も目標達成に向けて採択者を対象にフォローアップに務めていく。	

項目	実施事業	事業内容	本年度目標a (28年度実績)	実績 (4~10月) b (28年度実績)	目標達成度 b/a	外部評価	実績の内訳	自己評価	今後の計画等	摘要
V 小規模事業者販路開拓支援	①展示会や販売会などの情報提供	○販路開拓支援のための県内外での展示会や販売会などの情報提供、出展支援	<販路開拓支援件数> 4件	13件 (13件)	A (A)	既に目標を達成している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●県連販路開拓支援事業 3件</li> <li>●県連チャレンジショップ 出品 6件</li> <li>●販売促進応援事業 4件</li> </ul>	<p>「成果」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県連販路開拓支援事業を活用し販路開拓への支援を講じると共に静岡伊勢丹に開設したチャレンジショップ（運営は県連）に6件が出品している。また、県内外で開催される催事等へ出展した事業者の係る経費の一部を助成している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も販売促進に取り組む小規模事業者を主体に支援を講じていく。</li> </ul>	
		○当商工会が有する商標権「森の石松」の活用やホームページなどを活用し、広告宣伝や販売促進を支援				<p>「成果」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規顧客開拓を進める上で販促物の作成としてA4チラシの作成についてその手法を学ぶ機会を提供した。受講者も小売業に加えサービス業、建設業の出席者もあり、本テーマ等に対する関心の高さが伺えた。業種問わず小規模事業者の課題解決を図る上での一助につながった。</li> <li>・受講者を対象とした個別相談会を設けたことで、個々事業者が有する課題解決につなげることができ、各自のチラシラフ案を完成させることができた。</li> </ul> <p>「課題」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実践後の成果等検証について継続したフォローをしていく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●平成30年1月によらず支援拠点との共催による工業系経営改善セミナーを実施予定。</li> </ul>			
		○既存商品の見直し、新商品開発に係る専門家派遣		3件		既に目標を達成している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○森町商工会管理ホームページ「ええら森町ポータルサイト」の充実</li> <li>・内容「森町百景」など、コンテンツを充実し発信力を強化</li> </ul>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森町の見どころの投稿写真を掲載する「森町百景」に写真の位置がわかる地図を掲載するとともに、見どころのコース提案などを行い内容充実に努めた。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商標権「森の石松」については、働き掛けを行ったものの成果が出なかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○SNS等の発信力強化</li> <li>『スマホで簡単!プロの仕上がりに撮れる写真講座』を開催し、会員等の広告宣伝や販売促進を支援する。</li> <li>・H29.11.29(水)13:30~15:30</li> <li>・森町商工会館</li> <li>○「森のいしぼん」の活用</li> <li>『遠州の小京都森町発究極の逸品』の出展に際し、チラシに「森のいしぼん」を使用しPR効果を高める。</li> <li>・H30.1.28(日)10:00~17:00</li> <li>・イオン袋井店</li> </ul>	
		○ジェトロと連携した移動相談会の開催		1件 (3件)		周知方法の改善を検討すべきである。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「ジェトロ浜松貿易相談会」の開催</li> <li>・開催日：平成29年8月23日</li> <li>・会場：森町商工会館</li> <li>・主催：ジェトロ浜松</li> <li>・相談者：1名</li> </ul>	<p>「成果」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新商品開発に係る相談に対し、県連専門家派遣事業を活用し開発への取り組みを支援した。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・輸出に意欲のある事業者の個々のニーズに合わせたタイムリーな情報を提供していく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も相談事由が生じた際には、専門家派遣事業や持続化補助金を活用するなど支援を講じていく。</li> </ul>	

項目	実施事業	事業内容	本年度 目標a (28年度 実績)	実績 (4~10月) b (28年度 実績)	目標 達成度 b/a	外部 評価	実績の内訳	自己 評価	今後の 計画等	摘要
		○販売促進会の実施	<販売会 出展件数 > 2件	0件 (14件)	E (A)	来年1月に実施予 定。		【課題】成果を検証し、次開催に活かす必要があ る。	<input type="checkbox"/> 『遠州の小京都森町発究極の逸品』の出展 <input type="checkbox"/> 日 程 H30.1.28(日) 10:00~17:00 <input type="checkbox"/> 場 所 イオン袋井店 <input type="checkbox"/> 目 的 森町の農産物及びそれらを活用した 食品の近隣地域における浸透を図る。 <input type="checkbox"/> 実施内容 ・森町発の農産品・菓子等の試食・販売 ・遠高生の発案による新商品試食・販売 ・新生次郎柿ワインの試飲・販売 ・究極の逸品 烏骨鶏卵・卵かけごはん用醤油セット、森の究 極のこしひかり、お茶 メロンロールケーキ、次郎柿羊羹、次郎柿チッ プ入りパウンドケーキ等 次郎柿ワイン(新酒)	
		○先進事例の視察研修の実施	<BtoB支 援件数> 2件	0件 (4件)	E (A)	今後に計画があり 目標達成の見込 み。			<input type="checkbox"/> 工業部視察研修 ・実施日：平成29年11月8日(水) ・視察先：メッセナゴヤ2017 お豆腐工房いしかわ (愛知県) ・参加予定：14名	
		○小商圏を経営主眼とする小 規模事業者への森町産業祭へ の出展奨励	30件 (30件)	0件 (21件)	E (C)	今後の着実な実施 が望まれる。			<input type="checkbox"/> 「もりもり2万人まつり&農協祭(森町 合併60周年記念)」 ・実施日：平成29年11月19日(日) ・会場：森町文化会館およびお祭り広場 ・主催：森町産業祭実行委員会	

項目	実施事業	事業内容	本年度目標a (28年度実績)	実績 (4~10月) b (28年度実績)	目標達成度 b/a	外部評価	実績の内訳	自己評価	今後の計画等	摘要	
②ものづくり企業に対する近隣商工団体が主催する展示会等への出展奨励	ものづくり企業において、近隣商工団体が主催する展示会と連携し、認知度の向上並びに技術力のアピール、併せて販路（受注）開拓の機会を創出	<当商工会内検討会> 2回	0回 (1回)	E (C)	情報の入手がポイントになる。			【課題】 ・町内事業者のニーズを把握する必要がある。	・巡回指導やセミナーでのアンケート等を通して、ニーズの把握に努めていく。		
		<展示会打合せ会> 1回 (調査検討)	一回 (調査未実施)	E (E)	情報の入手がポイントになる。			【課題】 ・町内事業者のニーズを把握する必要がある。	・巡回指導やセミナーでのアンケート等を通して、ニーズの把握に努めていく。		
		<パイヤー等来場者数> 2,100人 (調査検討)	一人 (調査未実施)	E (E)					【課題】 ・町内事業者のニーズを把握する必要がある。	・巡回指導やセミナーでのアンケート等を通して、ニーズの把握に努めていく。	
		<他団体主催出展回数> 1回	2回 (1回)	A (A)	既に目標が達成されており、通年で倍以上が見込まれる。	○ビジネスマッチングフェア in Hamamatsu ・開催日：平成29年7月19日～20日 ・主催：浜松信用金庫 ・出展者：225社（森町から1社出展）	【成果】 ・1社が出展し、具体的な商談には至らなかったものの、所期の目的である企業PRについては、名刺交換を30社程度を行うなど一定の成果があった。 【課題】 ・町内企業への周知をより丁寧にしていく必要がある。				
						○いわた産業振興フェア ・開催日：平成29年9月29日～30日 ・主催：いわた産業振興フェア実行委員会 ・出展者：180社（森町から3社出展）	【成果】 ・3社ともに具体的な商談には至らなかったものの、所期の目的である企業PRについては、名刺交換を30社程度を行うなど一定の成果があった。 【課題】 ・森町から3事業所が出展しているが、町内企業への周知をより丁寧にしていく必要がある。				
									○メッセナゴヤ2017 ・開催日：平成29年11月8日～11日 ・主催：メッセナゴヤ実行委員会 ・出展者：1432社（森町から1社出展）		
								○湖西テクノフェア ・開催日：平成29年11月22日～23日 ・主催：湖西市、湖西商工会 ・出展者：79社（森町から1社出展）			
<他団体主催出展支援件数> 3件	1件 (6件)	D (A)	目標に近づける取組が期待される。	○ビジネスマッチングフェア in Hamamatsu ○いわた産業振興フェア ○湖西テクノフェア	【課題】 ・町内企業への周知をより丁寧にしていく必要がある。		○第4回「浜名チャレンジマッチングフェア」への出展 ・開催日：平成29年12月7日 ・会場：浜名湖ロイヤルホテル ・主催：浜名商工会 ・出展予定：約50社				

項目	実施事業	事業内容	本年度目標a (28年度実績)	実績 (4~10月) b (28年度実績)	目標達成度 b/a	外部評価	実績の内訳	自己評価	今後の計画等	摘要
----	------	------	--------------------	-----------------------------	--------------	------	-------	------	--------	----

2. 地域の活性化に資する取り組み

I 地域 活性化 事業	①「森町の商工業を元気にするプロジェクト」の推進 ○観光交流客数を10年後に倍増させるプロジェクトの推進することにより、商工業活動が元気に森町づくりを図る。 ・課題点の調査・検証・解決策の検討、元気プランの策定・実施	○元気プランの策定・提言	プラン策定 プロジェクト実施回数 3回	プラン策定 プロジェクト実施回数 2回	C (A)	行政機関と緊密に連携して進めていくべきである。	○遠州の小京都まちづくり推進会議 ・開催日：平成29年4月26日(水) ・議題：遠州の小京都まちづくり基本計画  ○地域づくり構想等に関する意見交換会 ・開催日：平成29年10月26日(木) ・議題：検討課題の整理	・これまでの調査・検証及び平成29年3月策定の遠州の小京都まちづくり基本計画を踏まえ、元気プランを策定する。	・これまでの調査・検証及び遠州の小京都まちづくり基本計画を踏まえ、元気プランを本年度中に策定する。	
	② 婚活事業の推進	○婚活事業「ええら!!森婚」開催 ・開催日：平成30年2月10日(土) ・会場：体験の里アクティ森 ・主催：森町商工会青年部 ・後援：森町	1回 男女計 60名  (1回) 男女計 (50名)	実績 0回 (実施予定 2回)  (2回) 男女計 (103名)	E (A)	今後の着実な実施で目標達成が見込まれる。			①「Sweet婚活」の開催 ・開催日：平成30年2月4日(日) ・主催：磐田市商工会、森町商工会 浅羽町商工会各青年部 ・募集定数：男性15名、女性15名 計30名  ・参加資格 男性・女性：30~45歳(未婚者)  ②森町商工会青年部単独「ええら!!森婚」 ・開催日：平成30年2月10日(土) ・主催：森町商工会 後援：森町 ・募集定数：男性30名、女性30名 計60名  ・参加資格 男性：20歳以上(磐田市・森町・袋井市在住及び森町在勤の未婚者) 女性：20歳以上(未婚者)	